

静岡市人材養成塾

地域デザインカレッジ2013

「社会を変えるまちみがきプロジェクト」一般コース

チーム茶娘

静岡茶の需要拡大

— 学生・20代～30代女性の消費量を伸ばす —

# ペットボトルニーズの背景

若年層の急須率が低く、ペットボトルの率がどの世代もある程度高いのは、**食事・おやつ**の時、**喉が渴いた時に気軽に**飲めるからではないか。

1日の大半を過ごす場所(家庭や職場、学校等)で、  
飲みたい時に手軽に飲める  
ペットボトル茶が望まれている。

# ニーズと目標を融合すると…

ペットボトル  
茶が飲みたい

+

静岡茶の  
需要拡大



ペットボトル茶のような  
手軽さを売りに  
静岡茶を広める

ニーズ層をペルソナ分析

# 新たな解決策として…

静岡茶の粉末を、  
ペットボトルで飲む  
新たな文化の提案

手軽に  
本格的な  
お茶を

急須より  
簡単

茶葉  
まるごと



いつでも  
できたて

ホットでも  
アイスでも

自宅で湯のみやカップ、水筒・タンブラーでも飲める！

# ニーズがあるか、新たなニーズとなりうるのか、 確認するために…

スティック状の粉末茶を  
水のペットボトルとともに配布し、  
飲用の提案 及び アンケートの実施



## □ 配布時期

2013年12月14日(土)～12月23日(月・祝)

## □ 対象 … 学生・20代～30代女性を中心に

## □ 配布場所

- ・ 市内各所(街頭や知人経由)
- ・ 市内大学(静岡大学、静岡県立大学、常葉大学)

## □ 配布件数 … 200件



# ニーズ層の特徴



緑茶を「毎日1杯」～「ほとんど飲まない」



働く女性、女子大生（働く男性も可能性有）



一人暮らし



お弁当・お惣菜・外食が多い（5割以上）



急須をほとんど使わず、ペットボトルをよく使い、水筒やタンブラーも持っている。

平均で毎日1.7杯飲む回数が増える！

# 課題解決策

溶けにくい  
粉っぽい  
だまになる

溶けやすい形態にする モノ

お湯での飲用提案 コト

スティックの  
ゴミが  
気になる

大袋や携帯用詰替容器の普及 モノ

外より内で使用する提案 コト

ペットボトル  
の口が狭い

ペットボトルの口を大きくする モノ

既存の容器を使った飲用提案 コト

モノ

+

コト

両面からのアプローチ

# 新たな展開

職場や  
学校で

外出・  
昼食時

喉が  
渴いた時



飲み物を入れる容器として約4割の人が  
水筒・タンブラーを普段使っている



## 水筒・タンブラーで粉末茶を飲む

粉末茶×ペットボトルの課題解決にも

ペットボトルの口が  
小さいので入れづらい

ペットボトルを振る行為や  
音が恥ずかしい

安定した場所がないと  
入れづらい

溶けにくい、泡立つ

スティックのゴミが出る



# 数年後の目標

茶娘として時代、世代、ニーズに合った提案を展開

静岡粉末茶のニーズ調査を市内外・県外に拡大し、試行。  
静岡粉末茶が日常の飲用や食用に繋がっていく。

緑茶を「毎日1杯」～「ほとんど飲まない」層が毎日1.7杯に！

緑茶を「全く飲まない」層が毎日0杯から1杯に！

**女子大生・20代～30代の働く女性の静岡茶消費 毎日2杯**

静岡市 約90,000人、年間約33t / 静岡県 約298,000人、年間約109t

全国 約10,640,000人、年間約4,324t

**男子学生・20代～30代働く男性の静岡茶消費 毎日2杯**

静岡市 約96,000人、年間約35t / 静岡県 約405,000人、年間約148t / 全国

15,690,000人、年間約5,727t

粉末茶に限らず全国展開し、

全国男女合計で年間10,051t  
静岡茶生産量の約30%！！

**最終目標：静岡茶（茶葉）の需要拡大**